



株式会社 スーパージャングル SDGs 宣言

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

2024年 1月 1日

株式会社スーパージャングル 代表取締役 原 正行

人権・労働

<具体的な取組内容>

- 有給休暇の完全取得による全社員のワークライフバランス向上と、男女問わず育児休暇を取得できる社内体制を構築し、会社全体で子育て支援を行っていく
- 新潟県のハッピーパートナー企業に参画し、男女共に働きやすい環境を整備する
- 資格取得に対する経費補助や資格手当などを充実する

<関連のあるゴール>



製品・サービス

<具体的な取組内容>

- がれき類や瓦などの廃材、ソーラーパネル廃材の収集・運搬など、今後新たな業務に参入し、ゴミの増加といった社会問題の解決に寄与していく
- エコアクション21の認証取得によって、環境に関わるプロ集団として、現場の安全性や作業効率の最大化を図る

<関連のあるゴール>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



環境

<具体的な取組内容>

- 収集した木材廃棄物から堆肥や木質バイオマス燃料を製造することによって、資源の再利用、再生エネルギー促進に寄与する
- 森林整備業務に付随して、リサイクル材を活用した作業道の路盤整備を行い、サーキュラー・エコノミーにも貢献していく
- 森林整備業務によるカーボンクレジット創出にも取組んでいく

<関連のあるゴール>



社会貢献・地域貢献

<具体的な取組内容>

- 近隣農家から生じる剪定枝や、生木・木くずなどを通常より格安な費用で収集することによって、不法投棄等の防止と農家の負担削減を図り、地域の第一次産業保護にも寄与していく
- 新潟市や自治体から受託する除雪業務を、安全かつ確実に履行し、地域の交通整備や産業育成にも深く関与していく

<関連のあるゴール>



SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。